

(令和4. 5. 18)

新任判事補に期待すること

東京高等裁判所 平 田 豊

1 ようこそ、裁判所へ

2 新任判事補の皆さんに「期待すること」というより「願うこと」
「裁判官は、かくあるべし。」
「裁判官として、生き生きと充実した仕事をしてほしい。」

(1) 「裁判官を選択した理由は何ですか？」

(2) 「生き生きと」とは？

(3) 「充実した仕事」とは？～やりがい

3 「良い裁判」とは？ →プロフェッショナル（仕事の流儀）

4 「臆せず、驕らず」

(1) 「臆せず」とは？

ア 合議

イ 協議会等

ウ 対当事者等

(2) 「驕らず」とは?

ア 裁判所職員

イ 対当事者等

ウ 対一般社会

5 困ったときはどうするか。

(1) 裁判所の仕事は、チームプレー

(2) アンガーマネジメント

(3) 情報整理 (情報収集だけではない)、スケジュール管理

6 デジタル化時代のプロフェッショナル～将来の裁判官像

(参考)

- ・ 「プロフェッショナルの未来～A I、IoT時代に専門家が生き残る方法」
リチャード・サスカインド、ダニエル・サスカインド著 (朝日新聞出版)
- ・ 「名もない顔もない司法」
ダニエル・H・フット著 (NTT出版)